



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 石油資源開発株式会社

コード番号 1662 URL <https://www.japex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下 通郎

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 松本 明紀 TEL 03-6268-7111

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	274,820	19.5	44,510	11.6	46,810	△2.8	74,440	103.9
2024年3月期第3四半期	229,938	2.1	39,868	2.9	48,162	△16.8	36,515	△15.6

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 20,336百万円 (△69.8%) 2024年3月期第3四半期 67,257百万円 (40.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	288.14	—
2024年3月期第3四半期	134.79	—

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	652,612	531,029	75.9
2024年3月期	660,928	537,574	76.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 495,456百万円 2024年3月期 503,902百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	125.00	—	175.00	300.00
2025年3月期	—	125.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	25.00	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期（予想）の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期（予想）の期末配当金は125円00銭、年間配当金合計は250円00銭となります。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	383,400	17.7	63,700	15.3	66,800	△2.9	87,000	62.1	337.57

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

（注2）当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社（社名）JAPEX Norge AS、除外 1社（社名）

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）」をご覧ください。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	257,000,380株	2024年3月期	271,500,380株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,358,730株	2024年3月期	7,191,430株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	258,346,327株	2024年3月期3Q	270,915,713株

（注）当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
3. 補足情報 .....	10
生産・販売の状況 .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における売上高は274,820百万円と前年同期に比べ44,881百万円の増収（+19.5%）となり、売上総利益は71,167百万円と前年同期に比べ8,422百万円の増益（+13.4%）となりました。前年同期に比べ増収増益となった主な要因は、北米や欧州における原油の販売量が増加したことや液化天然ガスの販売量が増加したことなどによるものです。

探鉱費は、2,535百万円と前年同期に比べ517百万円増加（+25.6%）し、販売費及び一般管理費は24,121百万円と前年同期に比べ3,262百万円増加（+15.6%）した結果、営業利益は44,510百万円と前年同期に比べ4,642百万円の増益（+11.6%）となりました。

経常利益は、主に持分法による投資利益が投資損失に転じたことや、為替差益が減少したことなどにより、46,810百万円と前年同期に比べ1,351百万円の減益（△2.8%）となりました。

税金等調整前四半期純利益は、特別利益として投資有価証券売却益を計上したことなどにより、前年同期に比べ44,607百万円増益の92,748百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ37,924百万円増益の74,440百万円となりました。

なお、売上高の内訳は次のとおりであります。

#### （イ）E & P事業

E & P事業の売上高は、北米や欧州における原油の販売量が増加したことなどにより、95,739百万円と前年同期に比べ22,898百万円の増収（+31.4%）となりました。

#### （ロ）インフラ・ユーティリティ事業

インフラ・ユーティリティ事業の売上高は、液化天然ガスの販売量が増加したことなどにより、129,146百万円と前年同期に比べ18,432百万円の増収（+16.6%）となりました。

#### （ハ）その他

請負（掘さく工事及び地質調査の受注等）、液化石油ガス（LPG）・重油等の石油製品等の販売及びその他業務受託等の売上高は、49,933百万円と前年同期に比べ3,550百万円の増収（+7.7%）となりました。

### （2）当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8,316百万円減少し、652,612百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3,931百万円の減少となりました。これは、受取手形、売掛金及び契約資産ならびに有価証券が増加した一方で、現金及び預金が減少したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ4,385百万円の減少となりました。これは、有形固定資産の取得による増加があったものの、政策保有株式の一部売却による投資有価証券の減少及び投資その他の資産のその他に含めている生産物回収勘定の回収による減少があったことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,771百万円減少し、121,582百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ16,246百万円の増加となりました。これは、支払手形及び買掛金ならびに未払法人税等が増加したことなどによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ18,018百万円の減少となりました。これは主に、前述の投資有価証券の売却により当該株式の時価評価に係る繰延税金負債が減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6,544百万円減少し、531,029百万円となりました。これは、利益剰余金が増加した一方で、その他有価証券評価差額金が減少したことなどによるものであります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年11月13日に公表いたしました予想から修正しております。

詳しくは、本日2025年2月12日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	169,997	114,547
受取手形、売掛金及び契約資産	41,610	54,978
有価証券	3,000	33,000
商品及び製品	2,602	3,478
仕掛品	40	307
原材料及び貯蔵品	19,885	19,763
その他	12,684	19,817
貸倒引当金	△53	△55
流動資産合計	249,768	245,836
固定資産		
有形固定資産		
坑井（純額）	70,826	98,884
その他（純額）	105,474	103,109
有形固定資産合計	176,300	201,994
無形固定資産		
無形固定資産	5,265	4,877
投資その他の資産		
投資有価証券	180,415	163,901
その他	49,389	36,041
貸倒引当金	△47	△40
海外投資等損失引当金	△163	—
投資その他の資産合計	229,593	199,903
固定資産合計	411,160	406,775
資産合計	660,928	652,612

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,520	17,513
短期借入金	—	2,856
未払法人税等	5,309	11,938
引当金	286	103
その他	33,978	32,929
流動負債合計	49,095	65,342
固定負債		
繰延税金負債	41,739	23,981
退職給付に係る負債	3,414	3,452
引当金	306	337
資産除去債務	24,687	24,672
その他	4,110	3,796
固定負債合計	74,258	56,240
負債合計	123,354	121,582
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,288	14,288
利益剰余金	397,846	438,824
自己株式	△8,094	△1,329
株主資本合計	404,040	451,783
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84,686	36,592
繰延ヘッジ損益	8,704	9,810
為替換算調整勘定	4,881	△4,124
退職給付に係る調整累計額	1,589	1,394
その他の包括利益累計額合計	99,862	43,672
非支配株主持分	33,671	35,573
純資産合計	537,574	531,029
負債純資産合計	660,928	652,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	229,938	274,820
売上原価	167,193	203,652
売上総利益	62,745	71,167
探鉱費	2,018	2,535
販売費及び一般管理費	20,858	24,121
営業利益	39,868	44,510
営業外収益		
受取利息	1,544	1,919
受取配当金	2,106	2,399
持分法による投資利益	1,516	—
為替差益	3,248	1,873
その他	823	492
営業外収益合計	9,239	6,685
営業外費用		
支払利息	220	2,006
コミットメントフィー	240	218
災害損失引当金繰入額	217	—
持分法による投資損失	—	1,880
その他	267	280
営業外費用合計	945	4,385
経常利益	48,162	46,810
特別利益		
固定資産売却益	0	0
負ののれん発生益	—	421
投資有価証券売却益	—	45,698
特別利益合計	0	46,120
特別損失		
固定資産除却損	21	7
段階取得に係る差損	—	175
特別損失合計	21	182
税金等調整前四半期純利益	48,141	92,748
法人税等	9,569	16,223
四半期純利益	38,572	76,525
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,056	2,085
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,515	74,440

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
四半期純利益	38,572	76,525
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,833	△48,094
繰延ヘッジ損益	△1,711	62
為替換算調整勘定	9,759	△9,021
退職給付に係る調整額	△171	△194
持分法適用会社に対する持分相当額	△24	1,059
その他の包括利益合計	28,685	△56,188
四半期包括利益	67,257	20,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,201	18,250
非支配株主に係る四半期包括利益	2,055	2,085



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

## ① 連結の範囲の重要な変更

第2四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社であったLongboat JAPEX Norge ASの株式を追加取得したことから、名称をJAPEX Norge ASに変更し、連結の範囲に含めております。

## ② 持分法適用の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間において、当社の関連会社である大洲バイオマス発電(株)を営業者とする匿名組合は重要性が増したため、Gulf Coast LNG Holdings LLCの持分を取得したため、持分法適用の範囲に含めております。

第2四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社であったLongboat JAPEX Norge ASの株式を追加取得し連結の範囲に含めたため、持分法適用の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(原価差異の繰延処理)

操業度の時期的な変動により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債（その他）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当社及び一部の連結子会社は当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	中東	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	171,079	23,427	—	35,432	229,938	—	229,938	—	229,938
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	171,079	23,427	—	35,432	229,938	—	229,938	—	229,938
セグメント利益 又は損失 (△)	35,954	8,929	△360	4,230	48,753	—	48,753	△8,885	39,868

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△8,885百万円には、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△8,886百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	中東	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	193,806	37,878	9,719	33,415	274,820	—	274,820	—	274,820
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	19	—	—	—	19	—	19	△19	—
計	193,825	37,878	9,719	33,415	274,839	—	274,839	△19	274,820
セグメント利益	33,000	14,789	2,933	3,484	54,207	—	54,207	△9,697	44,510

- (注) 1. セグメント利益の調整額△9,697百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△9,697百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月10日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項を決議し、当第3四半期連結会計期間末までに自己株式15,000,000株を取得いたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が10,437百万円増加しております。

また、当社は2023年11月10日開催の取締役会において、自己株式消却に係る事項を決議し、2024年9月26日開催の取締役会において、その内容の一部変更を決議し、2024年9月30日付で、自己株式14,500,000株を消却いたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が17,788百万円、自己株式が17,788百万円それぞれ減少しております。

なお、当社は、2024年10月1日付で、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。上記の株式数については、当該株式分割後の株式数を記載しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産等に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
減価償却費	18,706	29,078

## 3. 補足情報

生産・販売の状況

## ① 生産実績

		前第3四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	(参考) 前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
E & P事業	原油 (kL)	820,921 (652,620)	1,210,856 (1,037,148)	1,143,923 (911,914)
	天然ガス (千m <sup>3</sup> )	393,415 (45,925)	454,190 (108,677)	554,757 (70,533)
インフラ・ ユーティリ ティ事業	電力(千kWh)	2,284,202	2,162,484	3,085,392

(注) 原油、天然ガスの( )は海外での生産であり、内数です。

## ② 販売実績

		前第3四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	
		数量	金額 (百万円)	数量	金額 (百万円)	数量	金額 (百万円)
E & P事業	原油 (kL)	1,000,433	72,350	1,368,195	93,156	1,240,742	87,808
	天然ガス(海外) (千m <sup>3</sup> )	42,723	490	108,937	2,583	65,950	1,002
	小計		72,841		95,739		88,810
インフラ・ ユーティリ ティ事業	天然ガス(国内) (千m <sup>3</sup> )	646,318	55,741	642,353	53,242	955,826	81,487
	液化天然ガス (t)	99,611	10,193	306,796	29,959	275,149	30,190
	電力(千kWh)	2,641,776	40,059	2,296,392	35,894	3,548,750	53,272
	その他		4,719		10,049		7,197
	小計		110,714		129,146		172,147
その他の事業	請負		4,837		6,377		6,395
	石油製品・商品		39,028		41,645		55,423
	その他		2,517		1,911		3,087
	小計		46,383		49,933		64,905
	合計		229,938		274,820		325,863

(注) 1. E &amp; P事業の「原油」には、当社グループが鉱山より産出した原油及び他社から購入した原油が含まれております。

2. インフラ・ユーティリティ事業の「天然ガス(国内)」は、国内において導管により供給されるガスであり、国産天然ガスとLNG気化ガスの合計です。国産天然ガスの生産拠点と、気化ガスの製造拠点であるLNG基地とは当社パイプライン網で連結され、これらのガスは当社供給ネットワークで一体となって販売されることから、インフラ・ユーティリティ事業に区分しております。

3. インフラ・ユーティリティ事業の「その他」には、天然ガスの受託輸送及び発電燃料用LNGの気化受託等が含まれております。

4. その他の事業の「石油製品・商品」には、液化石油ガス(LPG)、重油、軽油、灯油等が、「その他」にはその他業務受託等が含まれております。